

■第 45 回

日時：2023 年 7 月 19 日（月）17 時 45 分～19 時 15 分

場所：オンライン会議システムを使用して開催

参加者：26 名

(1)開会及び初参加企業の紹介

(2)門真ネット 牧野代表世話人挨拶

(3)問題点の追求（『なぜ、なぜ…』で真因の追求）

①観察用ビデオ確認（一瀬製作所）---10 分

②『7つのムダ+α』作業分析表で、対策状況の報告---20 分

- ・全体の推進状況説明

- ・重点指向で推進する 1 項目を『問題解決型QCストーリー表』で、標準化まで報告ください。

③各社代表者の質問---10 分

- ・各企業のコメントは、『7つのムダ+α』作業分析表』に事前にまとめて頂いて、参加企業の代表者からコメントください。

④アドバイス（阿南）---10 分

(4)その他のモデル企業の改善状況を、『7つのムダ+α』作業分析表で状況報告---10 分

(5)本日の担当企業責任者総括（石井社長）

(6)閉会

- ・開催にあたり、門真ネットの代表世話人株式会社牧野精工 牧野代表より

為替の動きが変わってきましたね。ここに参加する皆さまでがんばっていきましょう。よろしくお願いします。

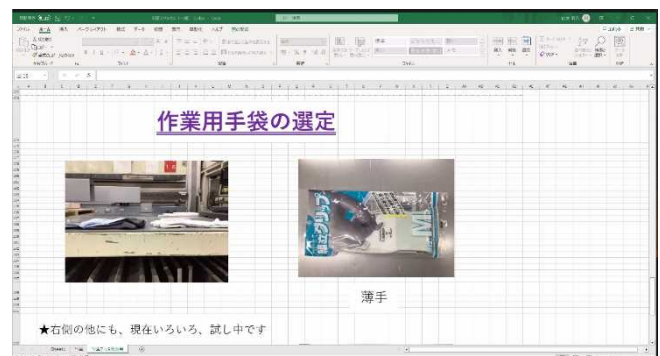
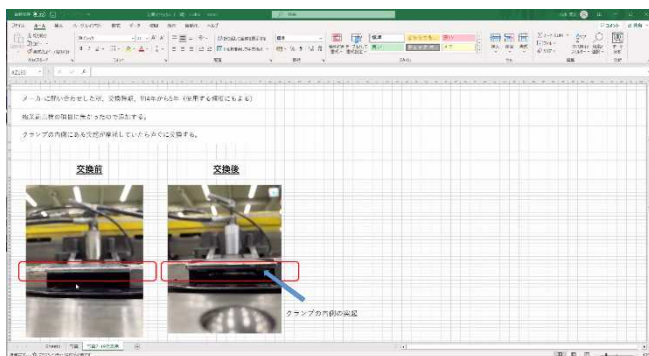
●実施内容

- ・前回まで（～第 44 回）の指摘事項改善状況について、株式会社一瀬製作所から改善状況の報告がありました。

●株式会社一瀬製作所の改善点

- ・クランプの内側の突起部分の交換を実施した。

- ・怪我防止、滑り止めも兼ねて、手袋を薄手から厚手に交換した。



門真市より改善報告があった。

鍵と什器の表示をわかりやすいように表示し、スムーズに開閉できるように改善した。

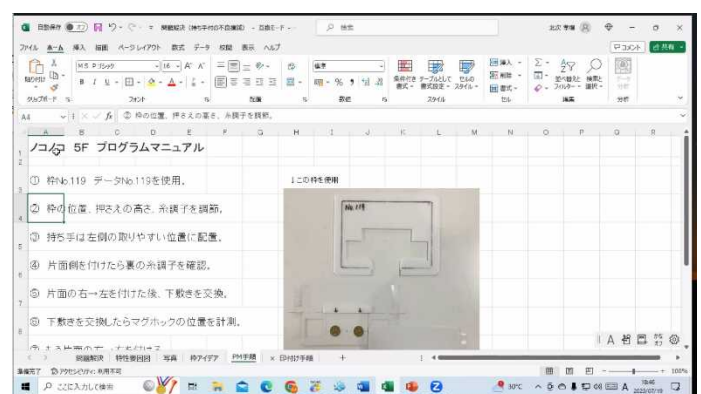
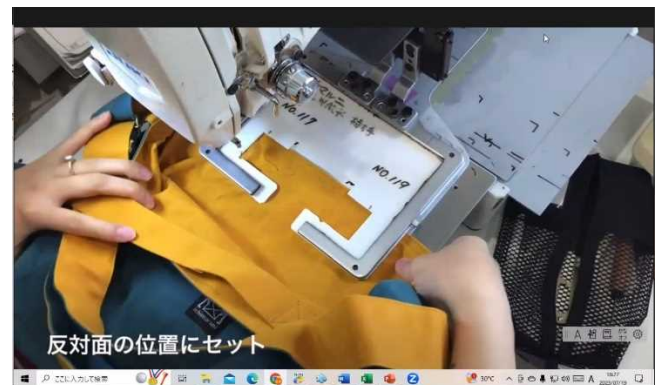
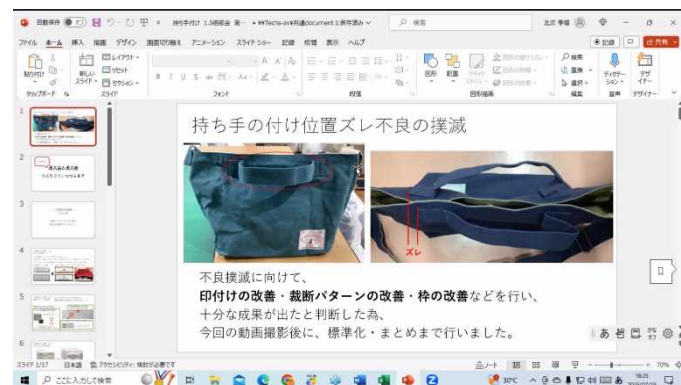
年間 324 分（5 時間 24 分）の短縮を実現。



・『7つのムダ+α』作業分析表で、対策状況の報告があった。

●北次株式会社

・不良ゼロ撲滅運動を実施、不良ゼロを達成、課題達成した。



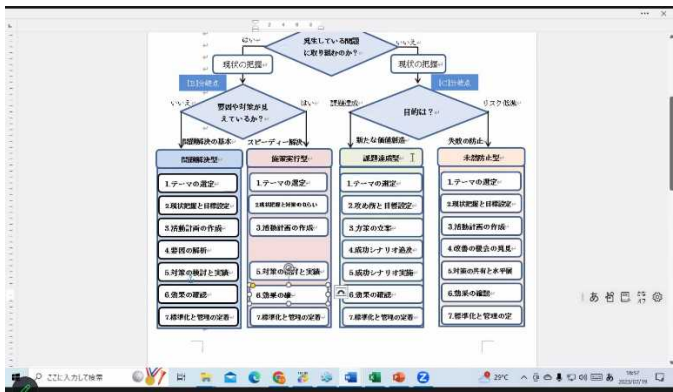
ワンポイントレッスンとして阿南部会長による説明がありました。

- ・未然防止型
- ・問題解決型
- ・施策実行型

将来に向けた安全問題、地震問題、未然防止対策をどうしていくか。

一回りやってきたがデータの精度を上げる研究を進めると良いか。

未然防止型を取り入れて実践していくと良い。



	・問題の重大性の評価に付し未達成である ・改善者の減少が生じていない ・現状は改善してきて原因や対策のねらいが伝わった ・原因が見えており、要因分析の余地がない ・原因の把握で改善の見込みがそう ・原因の把握で原因を見込めること	・原因の重大性の評価に付し未達成である ・改善者の減少が生じていない ・現状は改善してきて原因や対策のねらいが伝わった ・原因が見えており、要因分析の余地がない ・原因の把握で改善の見込みがそう ・原因の把握で原因を見込めること
B	・小さな問題がモロモロで発生している ・起こってからでは遅い本質的な原因の把握、発生対策、予防対策など ・原因の把握で原因を見込めること ・原因の把握で原因を見込めること	・原因の重大性の評価に付し未達成である ・改善者の減少が生じていない ・現状は改善してきて原因や対策のねらいが伝わった ・原因が見えており、要因分析の余地がない ・原因の把握で改善の見込みがそう ・原因の把握で原因を見込めること
C	・原因の重大性の評価に付し未達成である ・改善者の減少が生じていない ・現状は改善してきて原因や対策のねらいが伝わった ・原因が見えており、要因分析の余地がない ・原因の把握で改善の見込みがそう ・原因の把握で原因を見込めること	・原因の重大性の評価に付し未達成である ・改善者の減少が生じていない ・現状は改善してきて原因や対策のねらいが伝わった ・原因が見えており、要因分析の余地がない ・原因の把握で改善の見込みがそう ・原因の把握で原因を見込めること

参加者による質問・回答など。

- 発表内容が時系列でわかりやすく素晴らしい内容だった。
- 不良がゼロになり素晴らしい。
- 社員で生産性向上に貢献していることが素晴らしい。

以上